

事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人古川知足会

目次

【1. 事業の概要】

(1) 公益目的事業について

事業番号 公1

I. 美術作品等の展示事業

i) 美術品、芸術作品等の展示

展覧会入場者数 5

古川美術館 「佐光亜紀子洋画展 花と月と世界遺産」
分館爲三郎記念館 「佐光亜紀子洋画展 花と月と世界遺産」 8

古川美術館 「さあ、旅へ出よう。楽しく絵画旅行」
分館爲三郎記念館 「陶とガラスと花」 9

古川美術館 「第60回記念 日本現代工芸美術展 東海会展」
分館爲三郎記念館 「日本現代工芸美術展 60年のあゆみ」 10

古川美術館 「第1回公募展古川美術館Fアワード～次世代につなぐ～入選作品展」
分館爲三郎記念館 「新 発見！数寄屋の魅力」 11

古川美術館 「第17回朱生会展—日本画研究会—木村光宏とその仲間たち」
分館爲三郎記念館 「墨游 木村光宏 墨と戯る」 12

古川美術館 「名古屋に芸術村を！市野亨と龍起・鷹生～100年の命宿る色彩」
分館爲三郎記念館 「形の素2022 赤木明登 内田鋼一 長谷川竹次郎
古物コレクション展」 13

古川美術館 「あの名品をもう一度～リクエストリバイバル」
分館爲三郎記念館 「雪月花」「名古屋芸術大学メイゲイのコウゲイ」 . . . 14

古川美術館 「愛知芸術文化協会〈ANET〉30周年美術展」
分館爲三郎記念館 「愛知芸術文化協会〈ANET〉30周年美術展」 . . . 15

ii) 美術品、芸術作品等の収集 16

iii) 所蔵作品の貸し出し、図録等への掲載 17

iv) 美術品、芸術作品等の適切な管理、保存 18

v) 収蔵する美術品、芸術作品等の調査研究 19

II. 美術、芸術に関する教育普及事業	
i) 第1回公募展 古川美術館 F アワード展	1 9
ii) 産学協働事業	2 1
・愛知県立芸術大学	
・名古屋芸術大学	
・学校法人愛知大学	
iii) 保育園の総合学習の受け入れ	2 1
iv) 中校生の総合学習の受け入れ	2 1
v) 高校生の総合学習の受け入れ	2 2
vi) 大学生の授業の受け入れ	2 2
vii) 専門学校生の授業の受け入れ	2 3
viii) 博物館実習生の受け入れ	2 3
ix) 出張講義	2 4
x) ワークショップの開催	2 5
x i) 美術講座等の開催	2 6
x ii) アーティストトークの開催	2 7
x iii) ギャラリートークの開催	2 8
III. 施設の貸与	2 9
IV. 展覧会関連事業	
i) 展覧会連携	3 1
ii) 愛知芸術文化協会〈ANET〉30周年美術展 記念交流イベント	3 1
iii) 茶席	3 2
iv) その他の催し	3 3
V. パスポート会員	3 5
VI. 賛助会員	3 6
VII. 提携施設等	3 7
(2) 収益事業について	
事業番号 収1	3 8
事業番号 収2	4 2
事業番号 収3	4 3

【2. 処務の概要】

I. 役員に関する事項	4 4
II. 職員に関する事項	4 5
III. 役員会等に関する事項	4 6
IV. 契約に関する事項	4 6
V. その他の重要事項	4 6

【1. 事業の概要】

事業概況（定款第22条5項に定める報告）

令和4年度は、引き続き新型コロナへの対応を念頭に、コロナ禍の環境で果たせる芸術文化活動の役割を心新たにし、また、コロナ後の社会経済活動の正常化を見据えた取り組みも行いながら事業継続と成長の実現を目指しました。

展覧会の開催など公益目的事業におきましては、公益財団法人日本博物館協会のガイドラインに基づく新型コロナ感染予防対策による来館者と職員の安全確保を前提としながら、自由に旅行ができない中で、絵画による旅行をテーマとした展覧会や、活動の縮小を余儀なくされている当地域の芸術家を取り上げた展覧会、そして、コロナ蔓延により中止した展覧会の再開催のなど、現下の状況に応じた特色ある活動を行いました。また、WEBによる動画配信を活用したギャラリートークや文化講座を開催するなど、新しい試みにも積極的に取り組んでまいりました。

収益事業であるミュージアムショップ事業と呈茶事業におきましては、ECサイトやSNSなどを活用した集客や情報発信、少人数制のお茶席の開催など、コロナ禍の環境に応じた活動を行いました。

教育普及活動におきましても、財団設立35周年の記念事業となる第1回公募展『古川美術館 F アワード～次世代につなぐ』をはじめた他、地域の芸術大学や教育機関と連携し、次世代を担う学生を支援する事業を開催しました。

一方で、アフターコロナへ向けた取り組みとして、国内旅行社や地域の宿泊施設をはじめとする観光・宿泊事業者との協働やOTA事業者との協働による海外旅行者を迎えるための取り組みをはじめました。

以上の結果、経常収支におきましては、古川美術館と分館の爲三郎記念館の総入館者数が44,668名（前期比5%減）と減少したことにより、入館料収入と売店売上収入による事業収益は30,690,969円（前期比16%減）となりました。

また、金融資産の運用では、保有する金融商品に対する海外通貨の円安が貢献し、金融資産運用益は85,474,217円（前期比28%増）となりました。その他、寄付金額の増加やコロナ対策関連助成金等が寄与し、経常収益は164,273,828円（前期比8%増）となりました。一方、原油をはじめとするエネルギー価格の高騰に等による固定費上昇の影響が大きく、経常費用は183,087,222円（前期比11%増）となり、当期経常増減額は▲18,813,394円となりました。

また、経常外収益におきましては、特に米国で進むインフレ抑制策による金利引き上げの維持の影響で、保有する外国債権の価格が下落し、当期経常外増減額は▲123,061,515円となり、当期正味財産額は前期末から157,411,485円減の6,084,222,211円となりました。

依然厳しい環境が続く中でございますが、役員の皆様におかれましては、日頃のご支援に深く感謝申し上げますとともに、引き続き、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

以上、令和4年度の事業概況をご報告申し上げます。

代表理事 古川爲之

(1) 公益目的事業について

I. 美術作品等の展示事業

事業番号 公1

事業の内容 美術品、芸術作品等の収集、保存及び展示公開、美術芸術に関する教育普及活動や施設の貸与等を通じて、地域社会における文化及び芸術の振興に貢献する事業

定款上の根拠 定款上の根拠第4条第1項

i) 美術品、芸術作品等の展示

古川美術館では、5回の企画展と2回の特別展を開催しました。また、分館の爲三郎記念館も全会期開館し、7回の展覧会企画を開催し、皆様をお迎えしました。

展覧会入場者数

展覧会名	会期	入場者数
古川美術館 分館爲三郎記念館 同時開催 「佐光亜紀子洋画展 花と月 と世界遺産」	令和4年4月1日(金)～ 令和4年4月10日(日) 9日間 ※全会期は令和4年3月12日(土)～ 令和4年4月10日(日) 43日間	古川美術館 1,181人 (131人/日) 爲三郎記念館 1,162人 (129人/日)
古川美術館 「さあ、旅へ出よう。楽しく 絵画旅行」 分館爲三郎記念館 「所蔵品展 陶とガラスと花」	令和4年4月23日(土)～ 令和4年6月19日(日) 50日間	古川美術館 3,796人 (76人/日) 爲三郎記念館 4,450人 (89人/日)
古川美術館 「第60回記念 日本現代工芸美術展東海会展」 分館爲三郎記念館 「日本現代工芸美術展 60年のあゆみ」	令和4年7月2日(土)～ 令和4年7月31日(日) 26日間	古川美術館 2,875人 (111人/日) 爲三郎記念館 3,341人 (129人/日)
古川美術館 「第1回公募展古川美術館 F アワード～次世代につな ぐ～入選作品展」 分館爲三郎記念館 「新発見!数寄屋の魅力」	令和4年8月17日(水)～ 令和4年8月28日(日) 11日間	古川美術館 1,126人 (102人/日) 爲三郎記念館 1,223人 (111人/日)

展覧会名	会期	入場者数
古川美術館 「第17回朱生会展 日本画研究会 木村光宏とその仲間たち」 分館爲三郎記念館 「 ぼくゆう 墨游 木村光宏墨と戯る」	令和4年9月10日(土)～ 令和4年10月10日(月・祝)26日間 ※台風接近により9月19日(月・祝) 臨時休館	古川美術館 2,058人 (76人/日) 爲三郎記念館 2,652人 (98人/日)
古川美術館 「名古屋に芸術村を！ 市野享と龍起・鷹生 ～100年の命宿る色彩」 分館爲三郎記念館 「形の素 2022」	令和4年10月22日(土)～ 令和4年12月18日(日)50日間	古川美術館 3,453人 (69人/日) 爲三郎記念館 5,135人 (103人/日)
古川美術館 「あの名品をもう一度 ～リクエストリバイバル」 分館爲三郎記念館 「雪月花」 「古川美術館プロジェクト メイゲイのコウゲイ」	※「あの名品をもう一度～リクエスト リバイバル」 令和5年1月7日(土)～2月26日(日) 44日間 ※「雪月花」 令和5年1月7日(土)～2月26日(日) 44日間 ※「古川美術館プロジェクト メイゲイのコウゲイ」 令和5年2月14日(火)～ 2月26日(日)12日間	古川美術館 3,481人 (79人/日) 爲三郎記念館 4,088人 (93人/日)
古川美術館 分館爲三郎記念館 同時開催 「愛知芸術文化協会 アネット 〈ANET〉30周年美術展」	令和5年3月11日(土)～ 令和5年3月26日(日)14日間	古川美術館 2,146人 (153人/日) 爲三郎記念館 2,501人 (179人/日)
入場者総数		古川美術館 20,116人 (87人/日) 爲三郎記念館 24,552人 (106人/日) 総計 44,668人
開館日数 (美術館230日 記念館230日)		

※参考：入館者総数の推移

(平成28年度より、単館券の発行を開始したため、入館者総数の表記を変更した。)

令和3年度	美術館	24,030人	(104人/日)	(開催日数 231日)
	記念館	23,150人		
	総計	47,180人		
令和2年度	美術館	12,641人	(69人/日)	(開催日数 183日)
	記念館	12,744人		※当初予定開館日数 235日
	総計	25,385人		
平成31年度 (令和元年度)	美術館	26,453人	(104人/日)	(開催日数 252日)
	記念館	27,615人		
	総計	54,068人		
平成30年度	美術館	25,645人	(99人/日)	(開催日数 257日)
	記念館	24,592人		
	総計	50,237人		
平成29年度	美術館	22,531人	(89人/日)	(開催日数 251日)
	記念館	23,754人		
	総計	46,285人		
平成28年度	美術館	24,535人	(94人/日)	(開館日数 260日)
	記念館	24,418人		
	総計	48,953人		
平成27年度	美術館	23,607人	(92人/日)	(開館日数 257日)
	記念館	23,781人		
	総計	47,388人		
平成26年度		22,243人	(88人/日)	(開館日数 250日)
平成25年度		23,801人	(92人/日)	(開館日数 257日)
平成24年度		25,807人	(103人/日)	(開館日数 250日)

古川美術館 「佐光亜紀子 洋画展 花と月と世界遺産」

分館爲三郎記念館 「佐光亜紀子 洋画展 花と月と世界遺産」

会期	令和4年4月1日（金）～令和4年4月10日（日） ※全会期は令和4年3月12日（土）～令和4年4月10日（日）まで
主催	公益財団法人古川知足会
協力	愛知製鋼株式会社／株式会社イノアックコーポレーション／ 株式会社東海メディカルプロダクツ／
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／長久手市教育委員会／中日新聞社／ CBCテレビ／東海テレビ放送／スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社／ ひまわりネットワーク株式会社
太古のロマンと暖かな色彩が見るものを魅了する、愛知県長久手市在住の洋画家・佐光亜紀子の初となる本格的な回顧展を開催しました。現在、フランスのサロン・ドートンヌ会員として活躍する佐光は、女子美術大学に学んだ後、イメージの源泉となる海外取材を続けています。ヨーロッパをはじめ、南アフリカ、中央アジア、南米、東南アジア、アラビア半島など94か国もの世界各地を旅し、人類の残した偉大な遺跡から得た感動を作品に表しています。遺跡とともに描かれた花や女性、月といった儚さを秘めたモチーフは、作者が深い愛おしみの心情を持つものです。それらは、天性の明るさ帯びた色彩と溶け合い、穏やかで希望に満ちた大気に包み込まれています。 古川美術館では、40年に及ぶ世界遺産を巡る旅から生まれた「時が世界を歩くー世界遺産の旅」シリーズ、そして身近な花や女性をテーマとする「花たちは歌い夢見るー愛と希望の夢」シリーズをご紹介します。また、春風の心地よい分館爲三郎記念館では、「ヨーロッパから春の便り」と題し、ギリシャ、イタリア、フランスなどヨーロッパの風光を伝える佐光作品をお届けいたしました。	
新聞記事	毎日新聞 朝刊 3月22日（火） 中日新聞 朝刊 3月30日（水） 千種ホームニュース 2月25日（金）
雑誌 その他	キラッ都ナゴヤ 3月号／美術の窓 3月号／ナゴヤアートニュース2ー3月号 新美術新聞 3月1日、3月11日他
地下鉄掲出	名古屋市交通局地下鉄構内 3月14日（月）～3月27日（日） 地下鉄タウンガイド（有料枠）3月16日～3月22日 B1ポスター掲示 A セット対象駅（20駅）
テレビ ラジオ	東海テレビ 3月12日 お昼のニュース CBC ラジオ 3月21日（月・祝）「つボイノリオ聞けば聞くほど」
インターネット	婦人画報 公式サイト 2月28日 展覧会紹介

古川美術館 「さあ、旅へ出よう ～楽しく絵画旅行」
分館爲三郎記念館 「陶とガラスと花」

会期	令和4年4月23日(土)～令和4年6月19日(日)
主催	公益財団法人古川知足会
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／CBCテレビ スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社
協力	株式会社トラベルコンシェルジュ／椋山女学園附属小学校(さあ、旅へでよう展)／ 椋山女学園高等学校・中学校 華道部の皆様(陶とガラスと花展)
ようこそ！絵画旅行へ。さあ、一緒に旅へ出ましょう。春の山、夏の海、秋の景、冬の古都。眼を驚かすような絶景、風光明媚な景色、観光名所やランドマーク。憧れの海外へも足を延ばして異国情緒も堪能しましょう。旅行が自由にできなかった失われた時を、画家たちの眼で描かれた風景を巡って取り戻し、楽しみましょう。Let's go on a Trip！あなたもまだ知らない古川美術館とっておきの風景画で、さあ旅気分！お気に入りの風景を堪能しませんか。きっと行きたい場所に会えるはず！ また、椋山女学園附属小学校児童による作品展示「さあ 旅へ出よう～まだ見ぬ世界」を行いました。展覧会に展示されている作品をヒントに、自由に表現した作品を古川美術館1階通路、壁面に展示いたしました。 分館爲三郎記念館では、古川美術館の新規収蔵品から陶とガラスの作品を展示しました。邸内では椋山女学園高等学校・中学校の華道部の生徒の皆さんのご協力により、花の展示も行いました。	
新聞記事	中日新聞(朝刊)市民版 4月24日(日) 千種ホームニュース 4月22日(金)
雑誌 その他	NAGOYA FURIMO 5月号(北区版、西区版、中央版、守山版、名東版)／ はしまる(羽島地区) 5月号／月刊なごや3月号／月刊なごやか4月号／ タカシマヤ友の会通信ハミングタイム5・6月号／博物館研究5月号／ 愛知の建築4月号／名古屋市文化振興事業団 友の会便り5月号／ 愛知の博物館4月～9月／豊田市民ギャラリーインフォメーション4・5・6月号 ／はぴなび名古屋5月14日号東部版「庭園でお茶しよう」
ラジオ	東海ラジオ 5月20日「ONE STYLE 内、ラジオガモン倶楽部」展覧会の告知
インターネット	Dokka! お出かけ探検隊／TNCクーポン(静岡発お出かけ情報&クーポン検索サイト)／まなびネットあいち／ベネフィット・ワン(福利厚生サービス)／ AICHINOW「愛知の公式観光ガイド」／チラシミュージアム／ インスタグラマーによる「数寄屋 de Café」紹介 @mens_cafe_Japan様 5月18日、22日、6月14日 mizutani_rina様 6月2日

古川美術館 「第60回記念 日本現代工芸美術展 東海会展」

分館爲三郎記念館 「第60回記念 日本現代工芸美術展 東海会展」

会期	令和4年7月2日（土）～令和4年7月31日（日）
主催	一般社団法人 現代工芸美術家協会 東海会
共催	中日新聞社／CBCテレビ／東海テレビ放送株式会社
後援	愛知県／名古屋市／愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／岐阜県教育委員会／三重県教育委員会
日本現代工芸美術展では、現代工芸美術家協会会員が独創的なコンセプトによって表現した多様な作品を展示し、毎年、全国各地の美術館で開催し、今年で60回目を迎えました。現代工芸美術家協会の作家たちは、工芸素材を駆使しながら自身の感動や感情を作品として発表しています。それは技と美を兼ねた絵画にはない工芸ならではの魅力です。長きにわたり工芸は芸術の一つのジャンルとして絵画と肩を並べ展示できるよう、美を追求してきました。その結果、日本の工芸は日本を象徴する文化の一つとして諸外国から高い評価を得てきました。しかし20世紀以降多様に変化する美術形態の中で、工芸も新しい展開を見せなくてはならない時がきました。そこで東海地区の記念展として開催する本展は、これまでにない新たな試みに挑戦しました。会場は2館。ホワイトキューブの展示室の古川美術館と、昭和の香りを色濃く残す数寄屋建築の分館爲三郎記念館。この2つの建物の特徴を生かし、美術館では各作家が自薦する代表作を展示し、じっくりと作家の表現に対峙する空間を、そして分館爲三郎記念館では、工芸作品を用いたインスタレーションとして空間すべてを演出しました。現代工芸美術家協会の作家にとってインスタレーションは初の試みで、各ジャンルでチームを作り、一つのコンセプトを作品化していきました。現代工芸作家42名の新しい挑戦をご覧くださいました。また会場内では、日本現代工芸美術展、60年の歩みを振り返る特設コーナーも設けました。	
新聞記事	中日新聞 （朝刊）市民版7月5日（火）、 尾張小牧版7月10日（日） 毎日新聞 （朝刊）7月10日（土）museumコーナー 7月16日（土） 千種ホームニュース 7月23日（金）
雑誌 その他	NAGOYA FURIMO 7月号（北区版、西区版、中央版、守山版、名東版） ／たんどん（各務原）7月号／はしまる（羽島地区）7月号／ 月刊なごや 愛知・岐阜・三重 6月号／月刊なごやか6月号／ 各務原商工会議所会報 7月号／タカシマヤ友の会通信ハミングタイム7・8月号 博物館研究 7月号／名古屋カレンダー 7月号／愛知の博物館4～9月号／ スマイル倶楽部サービスガイドブック（大垣共立銀行）／ 芸術創造センター トキメキ通信
テレビ	CBCテレビ 7月2日（土）お昼のニュース 東海テレビ 7月6日（水）夕方ニュース
インターネット	Dokka! お出かけ探検隊／TNCクーポン（静岡発お出かけ情報＆クーポン検索サイト）／まなびネットあいち／ベネフィット・ワン（福利厚生サービス）／ AICHINOW「愛知の公式観光ガイド」／チラシミュジアム／ コンベンションビューロー（Facebook&Instagramにて紹介）7月～

会期	令和4年8月17日（水）～令和4年8月28日（日）
主催	公益財団法人古川知足会
後援	愛知県教育委員会／岐阜県教育委員会／三重県教育委員会／名古屋市教育委員会／ 中日新聞社／CBCテレビ／東海テレビ放送／ 株式会社コミュニティネットワークセンター／スターキャット・ケーブルネットワーク 株式会社（第1回公募展 古川美術館 F アワード）
「公募展古川美術館 F アワード」は、公益財団法人古川知足会の財団設立35周年の記念事業の一貫として、次世代を担う若者たちの未来を応援し、希望の場になりたいと、東海三県に在学・在住・出身の高校生、大学生を対象として立ち上げたものです。第1回は洋画（油彩、水彩、アクリル、ミクストメディアなど）の公募展として2021年8月より公募を開始しました。折しも新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、生活様式や価値観が少なからず変化し、学校生活も多くの制限が残っていた時期でしたが、芸術を志す若者たちから多数の応募がありました。その中から厳正な審査の結果入選した高校生16点、大学生18点の作品を展示いたしました。若者たちが現代を見つめ、己の内面と向き合って描き出した多様な個性と表現をご覧いただきました。 分館爲三郎記念館ではこの夏、愛知県立芸術大学と名古屋芸術大学の2大学と取り組んだ、協同プロジェクトの成果を発表いたしました。愛知県立芸術大学とは陶芸コースと協同し、数寄屋 de Café で使用する銘々皿の開発・プロデュースを行いました。9名の学生が、数寄屋の意匠からインスピレーションを受けた力作を発表しました。名古屋芸術大学とは、デザインプロデュース（学部）地域プロジェクト（大学院）授業と協同し、古川美術館・爲三郎記念館の新たな魅力発見につながる商品やキャラクターの開発を行いました。商品開発に至るデザイン案、エスキース、試作品なども併せて紹介いたしました。大学生たちのフレッシュな感性×数寄屋空間をお楽しみいただきました。また同時に古川美術館所蔵品から夏の逸品も展示いたしました。夏ならではの数寄屋の魅力、日本の夏を、さまざまな角度からお楽しみいただきました。	
新聞記事	中部経済新聞（朝刊）東海3県県内版 4月2日（木）Fアワード受賞者記事 2面市内版 7月20日（水）産学連携授業について 中日新聞 （朝刊）県内版 8月18日 Fアワード （朝刊）市内版 8月20日 2大学協同プロジェクト
雑誌 その他	美術手帖 2021年8月号／美術の窓 2021年9月号・2022年5月号
テレビ	CBCテレビ 8月17日（水）夕方のニュース 東海テレビ 8月17日（水）夕方のニュース
ラジオ	CBCラジオ 8月24日「つボイノリオ聞けば聞くほど」館長ご出演 公募展紹介 東海ラジオ 8月6日「ONE STYLE 内、ラジオガモン倶楽部」公募展紹介・ 産学協働事業発表展覧会
インターネット	登竜門（公募コンペサイト）2021年9月22日～12月10日／ 公募ガイドオンライン 2021年7月20日～12月10日

会期	令和4年9月10日（土）～令和4年10月10日（月・祝） ※台風接近により9月19日（月・祝）臨時休館
主催	公益財団法人古川知足会／朱生会（第17回朱生会展）
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／CBCテレビ／ 東海テレビ放送／スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社
日本画家・木村光宏が主宰する「朱生会(しゅせいかい)」は、精力的に活動を続ける作家が所属している日本画研究会で、毎年多くの日展入選者を輩出し、特選受賞者が何人も在籍しています。木村が主宰する研究会は「朱生会」のほかに「閑輝会(かんきかい)」があり、いずれも≪日本画を描く者で組織され、会員相互が切磋琢磨し、日本画の研究・創作を目的とし、作品を発表し互いに勉強し、各地域の美術文化に貢献する≫という活動目的を掲げています。毎年電気文化会館で「朱生会展」を開催してきましたが、本年は会場を古川美術館に移し、所属会員15名の出品で開催する運びとなりました。 日展会員でもある木村光宏は風景画、特に雄大な風景を得意としますが、木村は自身のスタイルを決して押し付けず、個々人の特性を（得意な表現）を生かした指導をするため、会員の作品には実に様々な表現がみられます。これまでの「朱生会展」では、通常100号以上の大作を出品していましたが、今回は会場に合わせて80号前後の作品に揃えました。それぞれの個性が光る作品はどれも見ごたえがあり、展示室全体から作家たちの日本画に対する熱い思いがエネルギーとなってほとばしりました。 分館爲三郎記念館では日本画家・木村光宏による初めての墨画展を開催いたしました。これまで多くの風景画を発表し続け、色彩豊かな画風で人々を魅了してきた木村が、あえて抽象的な表現にこだわった墨画を発表しました。すべての作品は本展のために制作した新作で、本邦初公開となりました。墨色一色の水墨画のほか、日本画家らしい岩絵の具を交えた墨彩画の作品が、会場となる爲三郎記念館を彩りました。昭和初期の数寄屋建築である爲三郎記念館と、木村の抽象的墨画作品とが呼応しあい、観るものをそれぞれの≪墨游≫の世界へと誘いました。	
新聞記事	中日新聞（朝刊）県内版 9月25日（日） 中部経済新聞（朝刊） 9月9日（金） 信濃毎日新聞（朝刊）文化面 9月20日（火） 千種ホームニュース 8月26日（金）
雑誌 その他	NAGOYA FURIMO 9月号（北区版、西区版、都心版、守山版、名東版）／たんどん（各務原）9月号／月刊なごや 愛知・岐阜・三重 8月号／タカシマヤ友の会通信ハミングタイム9・10月号／博物館研究 9月号／愛知の博物館4～9月号／スマイル倶楽部サービスガイドブック（大垣共立銀行）／名古屋市文化振興事業団友の会便り 9月号／芸術創造センター トキメキ通信／まなびあい（冊子）
テレビ	CBCテレビ 9月10日（土）お昼のニュース 東海テレビ 9月10日（土）夕方のニュース
ラジオ	東海ラジオ 9月3日（土）「ONE STYLE 内、ラジオガモン倶楽部」職員出演
インターネット	まなびネットあい／ベネフィット・ワン／TNCクーポン 8月～／

特別展「名古屋に芸術村を！市野享と龍起・鷹生～100年の命宿る色彩」

分館爲三郎記念館 特別展「形の素2022 赤木明登 内田鋼一 長谷川竹次郎の古物コレクション展」

会期	令和4年10月22日（土）～令和4年12月18日（日）
主催	公益財団法人古川知足会
特別協賛	S M B C日興証券株式会社
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／C B Cテレビ／ スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社／ 名古屋市千種区役所（市野亨と龍起・鷹生展）
名古屋で芸術村を夢見た日本画家・市野亨（1910-1966）とその子、龍起・鷹生の親子展を開催しました。亨は、会場芸術を唱えた巨匠・川端龍子に憧れ師事し、戦後まもなく千種区の丘陵地に兵舎跡を利用した100畳のアトリエを開きました。龍子が詠んだ句「薫風に あげはちょうと 名付けたり」に由来し、後に「あげはちょう（現在は揚羽町）」と呼ばれるようになったアトリエの地は、画家仲間が集う芸術村の様相でした。その息子・龍起（1942-1997）は、父子ともに100羽もの鳥を飼育し絵にした「鳥の画家」として知られ、情熱的な制作も共通していました。そして、現在も日本画家として活躍する龍起の弟、鷹生（1947-）は、文学や神話の人物や、動物をテーマにした穏やかな作品から、時代を反映したものまで幅広い作風です。今回、初のお披露目となる亨の大作3点は、伊勢湾台風を逃れ、永く市野家に秘蔵されていたものです。古川美術館の市野龍起コレクションとともに、命宿る日本画の美しい輝きをお楽しみいただきました。 分館爲三郎記念館では、工芸分野の多岐にわたり活躍する塗師の赤木明登、陶芸家の内田鋼一、鍛金師の長谷川竹次郎の長年にわたり蒐集してきた古物コレクションを展示いたしました。制作年代と地域、素材と形状が多様多様ですが、つくり手はそのものに惹かれ、みつめたり愛でたりすることによって感性を構築してきました。そしてそれは自らつくり出すものの「形の素」となっているかもしれません。本展では3人のつくり手のコレクションから、それぞれの作家に流れる《美》の系譜をたどりました。時を重ね、幾人もの手を渡り三人のもとにたどり着いた古物の魅力を十分に堪能いただきました。	
新聞記事	中日新聞 （朝刊）10月23日（日）市民版 形の素展紹介 （朝刊）11月22日（火）県内版 市野展紹介 毎日新聞 （朝刊）10月8日（土）ぐるっと東海 MUSEUM にて、 市野亨「鷹（蟻の行列）」作品解説 （朝刊）10月29日（土）県内版「アートな窓」形の素展 「長谷川竹次郎」作家紹介 千種ホームニュース 10月28日（金）市野展紹介
雑誌 その他	NAGOYA FURIMO 11月号（北区版、西区版、都心版、守山版、名東版）／月刊なごや 11・12月号／タカシマヤ友の会通信ハミングタイム 11・12月号／豊田市民ギャラリーインフォメーション 10・11・12月号／名古屋市文化振興事業団友の会便り 9月号／博物館研究／愛知の建築 11月号／NAGOYA アートニュース10・11月号
テレビ	スターキャット・ケーブルネットワーク 11月10日（木）キャットウィークリー市野展紹介
ラジオ	CBCラジオ 11月7日（月）「つボイノリオ聞けば聞くほど」職員出演
インターネット	D o k k a ! お出かけ探検隊／TNCクーポン（静岡発お出かけ情報&クーポン検索サイト）／まなびネットあいち／ K—POP グループ、seventeenメンバー、ジョシュアさん来館されてインスタグラムで爲三郎記念館でのご自身の写真を紹介 12月1日／ インスタグラマーによる「数寄屋 de Café」紹介 （@mens_cafe_japan） 10月22日、11月19日

古川美術館
分館爲三郎記念館

所蔵企画展「あの名品をもう一度～リクエストリバイバル」
企画展「雪月花」
古川美術館プロジェクト「メイゲイのコウゲイ」

会期	令和5年1月7日（土）～令和5年2月26日（日） ※「メイゲイのコウゲイ」は2月14日（火）～2月26日（日）
主催	公益財団法人古川知足会
協力	名古屋芸術大学（メイゲイのコウゲイ）
後援	愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／ スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社（リクエストリバイバル展）
助成事業	2022年度クリエイティブ・リンク・ナゴヤ助成事業（メイゲイのコウゲイ）
2020年1月に新型コロナウイルス感染症拡大をうけて中止となった古川美術館企画展「Your Best Collection～あなたと選ぶ古川美術館の名品」展をリバイバルいたしました。中止となった展覧会「Your Best Collection」展は、開催1年前から実施した、古川美術館の所蔵品2800点の中でも、得票数が多く人気の高い作品を中心に紹介した展覧会でした。会期中には来館者投票を実施し、会期終了前に得票数の高かった作品の発表を兼ねて展示し、《真の人気作品》を決定する予定が、展覧会が中止となった折に、その投票結果は幻のままとなっていました。リバイバルとして実施するにあたり、2021年1月開催時の「Your Best Collection」展をベースとしながらも、古川美術館の歴史も楽しんでいただけるように、2006年に開催した開館10周年記念「リクエスト名品展」での人気投票上位の作品も織り交ぜ、平成、令和にかけて、皆様に愛される古川美術館の名品を展示いたしました。 分館の爲三郎記念館は「雪月花」をテーマとして、古川美術館の絵画、工芸作品から、それぞれ「雪」「月」「花」の作品を部屋ごとに展開して紹介していききました。同時に名古屋を拠点に制作発表している若手作家の切り絵作品や漆芸作品などもスポット展示し、多様な雪月花の世界を紹介しました。また、名古屋芸術大学工芸コースのデザイン領域の【陶芸・ガラス】【メタル&ジュエリー】【テキスタイル】の学生を中心に「古川美術館プロジェクト」として取り組み、制作した作品を展示いたしました。このプロジェクトは2022年度クリエイティブ・リンク・ナゴヤ助成事業の助成D部門に採択されまして助成金を受け、プロジェクトを紹介していくことで会場となる爲三郎記念館・街・歴史・芸術が融合して若者が足を運ぶきっかけになるように展開させていただきました。	
新聞記事	中日新聞 1月8日（日）朝刊 県内版 1月12日（木）夕刊 週末ガイド「華堂初夏」画像入り 2月15日（水）朝刊 市民版 メイゲイのコウゲイ展紹介 千種ホームニュース 1月27日（金） 中日ホームニュース（尾張旭版）2月24日（金）出品作家 遠藤真由香さん記事
雑誌 その他	月刊なごや 愛知・岐阜・三重 1・2月号／各務原商工会議所会報 12月号折込 チラシ／タカシマヤ友の会通信ハミングタイム1・2月号／博物館研究 1・2月号 ／豊田市市民ギャラリーインフォメーション1・2月号／スマイル倶楽部サービスガイドブック（大垣共立銀行）／芸術創造センター トキメキ通信／ 愛知の博物館2022年10月～2023年3月
テレビ	スターキャット・ケーブルネットワーク 2月16（木）CSウィークリー グリーンシティケーブルネットワーク 2月17日（金）～2月25日（土）
インターネット	ナゴヤNAT's 1月号／エムアイ友の会（旧三越友の会）ホームページ

古川美術館 「愛知芸術文化協会〈ANET〉30周年美術展」
分館爲三郎記念館 「愛知芸術文化協会〈ANET〉30周年美術展」

会期	令和5年3月11日（土）～令和5年3月26日（日）
主催	愛知芸術文化協会／公益財団法人古川知足会 古川美術館 分館爲三郎記念館
後援	愛知県／名古屋市／愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／ CBCテレビ／東海テレビ放送／スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社
愛知芸術文化協会〈ANET〉は、愛知県を拠点に第一線で活躍する芸術家、芸術文化団体による民間の横断的な組織です。ジャンルを超えた横の連携・交流を基盤に、愛知の芸術文化振興を図る為、さまざまな事業を展開し、2022年度に設立30周年を迎えました。これまで愛知という地域の芸術文化の基盤を元に、地域に、日本に、世界に発信を続けてまいりました。その間、経済の落ち込みや新型コロナウイルス感染という逆境もありましたが、30周年を迎えるに当たり、会員が心を一つにして記念事業を実施いたしました。その記念事業の大きな一環として美術展を開催いたしました。なお、愛知芸術文化協会〈ANET〉30周年美術展は、一般に開催されている美術展とは異なり、美術を核として、生活芸術、伝統芸能、音楽、舞踊等、愛知芸術文化協会の個性を生かした交流性の高いものを目指しています。	
新聞記事	毎日新聞 3月10日（金）朝刊 中日新聞 3月12日（日）朝刊
雑誌 その他	博物館研究 3月号／ナゴヤパレット
テレビ	東海テレビ 3月14日（火）「ニュース ONE」
ラジオ	CBC ラジオ 3月16日（木）「つボイノリオ聞けば聞くほど」職員出演
インターネット	スマイル倶楽部サービスガイドブック（大垣共立銀行）／芸術創造センター トキメキ通信

ii) 美術品、芸術品等の収集

寄贈の申し入れを受け、以下の美術工芸品を寄付いただきました。（計 20 点）

形状	作者名	作品名	寄付者
額装	佐光亜紀子	「思い出うるわし」 「スペイン」 「白い巨人」 「ペルシャ幻想」	佐光亜紀子氏
茶碗	水野双鶴	「黄瀬戸茶碗」	對馬正道氏
茶碗	浅井啓介	「椰子の実茶碗」	浅井啓介氏
茶碗 湯呑 皿	樽田裕史	「蛸手茶碗」 2 点 「ゆらぎ湯呑 大」 「ゆらぎ湯呑 小」	樽田裕史氏
額装	ピエール・アレシンスキー 不明	「Ombres occidentales」（ウエスタンシャドウ）」リトグラフ 「無題（untitled）」	アーク証券株式会社
茶碗	木村光宏	「茶碗」	木村光宏氏
額装	津田勝利	「来訪者」	津田勝利氏
座布団	江口桃世	「爲 座布団」 4 点	江口桃世氏
茶碗	酒井崇全	茶碗 2 点	酒井崇全氏

iii) 所蔵作品の貸し出し・図録等への掲載

所蔵作品の貸出、図録等への掲載依頼があり、以下の貸出、掲載を行いました。

作品名	開催日時	展覧会・内容・会場	主催・依頼者
山口蓬春 「小菊」	2月5日(土)～ 4月3日(日)	山口蓬春記念館 令和3年度新春企画展「山口蓬春の古 陶磁が奏でる美の世界」での参考パネ ル	公益財団法人 JR 東海生涯学習財 団
市野龍起 「汜」	6月30日発行	書籍「平成の日本画1989－201 9日本画と水墨画、30年の軌跡」 (平成回顧シリーズ第3弾)	株式会社美術年鑑 社
朝見香城 「新版名古屋名所 図会名所十二景」 内、 「二月金城黎明」 「四月東照宮夜 桜」 「七月花園町提灯 祭」 「十二月名港互 市」	6月1日発行	季刊「版画芸術」196号 巻頭特集記事「新版画」で辿る昭和の 日本名所風景	阿部出版株式会社
並木功 「浅間山」	9月17日(土) ～11月6日 (日)	企画展 並木功展「一期一会」	佐久市立近代美術 館
前田青邨 「漢江渡舟」 「鴨」 「祝い日」 「竹取物語」	9月30日(金) ～11月13日 (日)	企画展「開館40周年記念 前田青邨 展」	岐阜県美術館
前田青邨 「牡丹」	11月7日(月) ～11月28日 (月)	歌舞伎座「市川海老蔵改め十三代目市 川團十郎白猿襲名披露五月大歌舞伎」 筋書き(公演プログラム)の表紙絵 (令和4年11月分の表紙絵)	松竹株式会社

iv) 美術品、芸術作品等の適切な管理、保存

所蔵作品の保存環境及び、国登録有形文化財指定の建物の整備の為、以下の施設整備・活用を行いました。

整備箇所	日程	整備内容	実施業者
分館爲三郎記念館	4月1日(木)～	国登録有形文化財の分館爲三郎記念館の邸内床材保護の為、素足の来館者へ靴下配布(令和2年8月18日より継続)	－
古川美術館 2階展示室	4月15日(金)	2階展示室壁面結露対策	株式会社アサヒファシリティズ
古川美術館 1階	4月15日(金)	展示室用調光盤交換入替工事	バナソニックエンジニアリング株式会社
分館爲三郎記念館	4月19日(火)～ 4月21日(木)	爲三郎記念館庭園の雪隠修繕工事	株式会社北川組
分館爲三郎記念館	4月19日(火)	爲三郎記念館パートドベールランプシェード交換	株式会社アサヒファシリティズ
分館爲三郎記念館	4月19日(火)	爲三郎記念館東門柱脚補強工事(下部に銅板を巻く)	株式会社北川組
分館爲三郎記念館	4月19日(火)	爲三郎記念館葵の間横壁工事	株式会社北川組
古川美術館 3階	6月20日(月)～ 6月21日(火)	古川美術館3階バルコニークラック工事修繕	株式会社アサヒファシリティズ
分館爲三郎記念館	8月3日(水)～ 8月8日(月)	爲三郎記念館葵の間土壁(聚楽塗り壁)修繕工事	株式会社北川組
分館爲三郎記念館	8月3日(水)～ 8月9日(火)	爲三郎記念館葵の間土壁補修工事	株式会社北川組
古川美術館		古川美術館2階展示室系統の加湿器配管の漏水交換修理	ミソノサービス株式会社
分館爲三郎記念館	令和5年1月4日(水)	爲三郎記念館茶の間畳張替え	株式会社北川組
古川美術館	令和5年3月	2022年度収蔵庫環境管理資材購入(温湿度計クオーツ式、アートソープ等)	中部資材株式会社

v) 収蔵する美術品、芸術作品等の調査研究

展覧会出品作品を中心に作者・作品の調査を行い、資料の充実を進めるとともに、関連図書の入手に努めました。

受託業務名	日程	受託内容	依頼先
新規収蔵作品他印刷用写真データ作成	令和5年 2月10日（金）	新規収蔵作品他印刷用写真データ撮影及び、広報用美術館展示室、爲三郎記念館邸内	スタジオビュア 福岡栄氏

II. 美術、芸術に関する教育普及事業

i) 第1回公募展 古川美術館Fアワード～次世代につなぐ～入選作品展

古川美術館財団設立35周年記念事業の一貫として、次世代を担う若者たちの未来を応援し、希望の場になりたいと、東海三県に在学・在住・出身の高校生、大学生を対象として立ち上げたものです。第1回は洋画（油絵、水彩、アクリル、ミクストメディアなど）の公募展として2021年8月より公募を開始いたしました。折しも新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、生活様式や価値観が少なからず変化し、学校生活も多くの制限が残っていた時期でしたが、芸術を志す若者たちから多数の応募がありました。その中から厳正な審査の結果、入選した高校生16点、大学生18点の作品を展示いたしました。

公募期間	令和3年8月21日（土）～令和3年12月10日（金）
作品選出	令和4年2月17日（木）高校部門、令和4年2月18日（金）大学部門
受賞者発表	令和4年4月1日（金）～当館ホームページにて発表。入選者本人には郵送で通知。
展覧会会期	令和4年8月17日（水）～令和4年8月28日（日）
授賞式	8月17日（土）10:00～ 古川美術館 1階展示室
主催	公益財団法人古川知足会古川美術館
後援	愛知県教育委員会／岐阜県教育委員会／三重県教育委員会／名古屋市教育委員会／中日新聞社／CBCテレビ／東海テレビ放送／株式会社コミュニティネットワークセンター／スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社
審査員	藤森兼明氏（洋画家・日本藝術院会員・日展顧問） 青山昌文氏（放送大学教授・領域 美学・芸術論） 加藤鉦次氏（洋画家・名古屋造形大学名誉教授） 山本富章氏（洋画家・愛知県立芸術大学名誉教授） 古川爲之氏（古川美術館館長）
受賞者	大賞【大学部門】米谷莞爾／愛知県（愛知県立芸術大学） 副賞 賞金100万円 大賞【高校部門】渡邊美空／三重県（四日市メリノール学院高等学校） 副賞 賞金50万円 審査員特別賞【大学部門】小林寛子／三重県（名古屋芸術大学） 副賞 賞金30万円 審査員特別賞【高校部門】荒川七海／愛知県（愛知県立西尾東高等学校） 副賞 賞金20万円

	中日新聞社賞 鈴木はな／愛知県（名古屋造形大学）副賞 賞金 5 万円 CBCテレビ賞 平野一輝／岐阜県（名古屋造形大学）副賞 賞金 5 万円 東海テレビ賞 平尾董／愛知県（愛知淑徳高等学校）副賞 賞金 5 万円 コミュニティネットワークセンター賞 山本美菜／愛知県（愛知県立旭丘高等学校）副賞 賞金 5 万円 スターキャット・ケーブルネットワーク賞 川西佑佳／愛知県（金沢美術工芸大学）副賞 賞金 5 万円
入選者	【大学部門】 13 名 赤間 向日葵 愛知県（名古屋造形大学） 伊藤 真里奈 三重県（金沢美術工芸大学） 梅澤 幸佑 愛知県（名古屋造形大学） 岡田 暖哉 愛知県（名古屋造形大学） 金 佳辰 愛知県（愛知県立芸術大学） 小橋 知姫 愛知県（名古屋造形大学） 佐藤 稜二 愛知県（愛知県立芸術大学） 舘 みなみ 三重県（広島市立大学） 出口 琴絵 愛知県（名古屋造形大学） 松浦 匡起 愛知県（名古屋造形大学） 三浦 琉聖 愛知県（愛知県立芸術大学） 森田 隆文 愛知県（名古屋造形大学） 山下 真実 愛知県（名古屋芸術大学） 【高校部門】 12 名 内山 佳奈子 三重県（四日市メリノール学院高等学校） 大野 そよ 岐阜県（岐阜県立加納高等学校） 加藤 藍 岐阜県（岐阜県立加納高等学校） 作本 姫菜 愛知県（東邦高等学校） 澤 永遠子 岐阜県（岐阜県立加納高等学校） 竹内 果実 愛知県（愛知県立東郷高等学校） 橋本 青空 愛知県（愛知県立常滑高等学校） 長谷川 桜 愛知県（愛知県立旭丘高等学校） 本田 与 愛知県（愛知県立旭丘高等学校） 山口 琉璃 愛知県（愛知県立旭丘高等学校） 渡辺 しえり 愛知県（愛知県立常滑高等学校） 渡邊 真唯 岐阜県（岐阜県立大垣北高等学校）

ii) 産学協働事業

昨年度に引き続き、大学で学ぶ学生の作品や研究課題の成果発表の場として、作品の制作過程、展示方法、展覧会の運営、ミュージアムグッズの販売等、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学と提携し、産学協働事業を行いました。

協働先 愛知県立芸術大学
 名古屋芸術大学

また、昨年度に引き続き、学校法人愛知大学が愛知大学名誉博士平松礼二画伯より寄託されている作品に関する展覧会を開催するにあたり、その展覧会の企画や展覧会カタログの作成などの業務を行いました。

委託者 学校法人愛知大学
 受託内容 学芸員による展覧会企画の作成
 展覧会開催にかかる、展示・撤去作業、および、展覧会PR業務
 展覧会カタログ等の編集、制作、会場設営関係業務、会場受付
 開催展覧会 フランス芸術文化勲章シュヴァリエ受勲記念
 「第4回愛知大学名誉博士 平松礼二展」～アイチ、モネ、そして世界へ！
 2022年11月12日（土）～11月19日（土）
 愛知大学 豊橋キャンパス 愛知大学記念館2階 名誉博士記念室

iii) 保育園の総合学習の受け入れ

保育園児の総合的な学習の時間として行われる地域学習の一環として、美術鑑賞、見学マナーをはじめ、抹茶を飲む体験の説明を行いました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	10月28日（金）	NPO 法人母りん子 校外体験学習の一環	当館職員 （蓑川久仁子 他）	28名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	11月18日（金）	社会福祉法人青山保育園 校外体験学習の一環	当館職員 （蓑川久仁子 他）	26名

iv) 中学生の授業の受け入れ

中学生の授業の参考の一環として、美術館鑑賞をはじめとする課外授業を受け入れました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月17日（火）	名古屋市立川名中学校 分校の方 授業の一環	—	5名

さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月25日（水）	名古屋市立供米田中 学校の方 校外学習 の一環	—	4名
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月31日（火）	椋山女学園中学校の 方 総合学習による 覚王山フィールドワ ーク 授業の一環	—	39名
第一回公募展 古川美術館 F アワー ド 数寄屋の魅力展	8月24日（水）	名古屋市立笹島中学 校アート部の方 授 業の一環	—	8名
リクエストリバイバ ル展 雪月花展	令和5年1月19日 （木）	名古屋市立日比野中 学校の方 社会見学	—	6名

v) 高校生の授業の受け入れ

高校生の授業の参考の一環として、美術館鑑賞をはじめとする課外授業を受け入れました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
—	8月2日（火） 3日（水） 8月27日（土）	南山女子高等学校の 方 インターンシッ プ受け入れ（就業体 験学習）	当館職員 （蓑川久仁子） 当館学芸課	4名
第一回公募展 古川美術館 F アワー ド 数寄屋の魅力展	8月18日（木）	名古屋市立名古屋商 業高等学校の方 イン ターンシップ受け 入れ（就業体験学 習）	当館職員 （蓑川久仁子）	1名

vi) 大学生の授業の受け入れ

大学生の授業の一環として、美術館鑑賞をはじめとする課外授業を受け入れました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
佐光亜紀子絵画展	4月20日（水）	名古屋芸術大学 授業の一環 展示説明、ミュージア ムグッズ、記念館紹介	米山 和子氏 （名古屋芸術大学 デザイン領域メタル &ジュエリーコース 教授） 当館学芸員 （伊藤洋介） （早川祥子） （東良知子） （才藤カレン）	51名
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	4月27日（水）	愛知県立芸術大学 授業の一環	当館学芸員 （早川祥子）	9名
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	6月18日（土）	同朋大学 子ども学専攻3年あ ぜちゼミ 授業の一 環	疇地希美氏 （同朋大学 教授）	5名

さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月25日（水）～ 7月13日（水）	名古屋市立大学 美術・デザイン史 授業の一環（作品鑑賞）	—	90名 （期間中）
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	10月25日（火）	名古屋文化短期大学 日本文化論授業の一環	—	44名

vii) 専門学校生の授業の受け入れ

専門学校の授業の一環として、分館爲三郎記念館の紹介をはじめ、数寄屋建築の建物の説明を行いました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	6月2日（木）	専門学校エクラ	当館職員 （蓑川久仁子）	16名
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	6月8日（水）	名古屋経営会計専門学校 授業の一環	当館職員 （蓑川久仁子）	10名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	11月18日（金）	名古屋ウェディング & フラワービューティ専門学校 授業の一環（庭園見学）	当館職員 （蓑川久仁子）	11名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	12月2日（金）	専門学校エクラ	当館職員 （蓑川久仁子）	12名
リクエストリバイバル展 雪月花展	令和5年2月21日 （火）	愛知国際学院	当館職員 （蓑川久仁子）	30名

viii) 博物館実習生の受け入れ

学芸員資格取得のための実地研修の一環として、7大学の大学生8名を博物館実習生として受け入れました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
第一回公募展 古川美術館 F アワード 数寄屋の魅力展	8月23日（火）～ 8月30日（火） 計5日間	博物館実習	当館職員	8名 （7大学）

ix) 出張講義

当館学芸員による外部施設での出張講義を行いました。また、外部審査、講評、寄稿依頼を承りました。

依頼先	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
一般社団法人工芸美術日工会 作品審査	4月12日(火)	第31記念工芸美術日工会展の作品審査	学芸課 (林奈美恵) ※古川館長の代理	—
東海東京証券オルク ドールサロンでの 出張講義	4月22日(金)	「世界の美術館巡り N.Y.メトロポリタン 美術館」	当館学芸員 (林奈美恵)	40名
桑山美術館での出張 講師	5月15日(日)	三館合同講座「見たい！知りたい！荘園の美人画」桑山美術館・名都美術館・古川美術館	当館学芸員 (早川祥子)	20名
名古屋市立大学での 出張講義	5月25日(水)	美術・デザイン史1 回目 「コスモロジー：世界を規定する 展示空間から考える日本美術①」	当館学芸員 (小柳津綾子)	90名 (課題に対しレポート提出)
名古屋市立大学での 出張講義	6月1日(水)	美術・デザイン史2 回目 「コスモロジー：世界を規定する 展示空間から考える日本美術②」	当館学芸員 (小柳津綾子)	90名 (対面講義)
SMB Cパーク栄での 出張講座	6月1日(水)	「さあ 旅へ出よう！～楽しく絵画旅行」	当館学芸員 (早川祥子)	34名
名古屋市立大学での 出張講義	6月8日(水)	美術・デザイン史3 回目 「リアリティー」 写真と写生	当館学芸員 (小柳津綾子)	90名 (対面講義)
名古屋市立大学での 出張講義	6月15日(水)	美術・デザイン史4 回目 「テクノロジーとプロダクション」浮世絵とジャポニズム	当館学芸員 (小柳津綾子)	90名 (対面講義)
名古屋市立大学での 出張講義	7月6日(水)	美術・デザイン史5 回目 「シンボリズム」 「美の概念の変容」	当館学芸員 (小柳津綾子)	90名 (対面講義)
東海東京証券オルク ドールサロンでの 出張講義	7月15日(金)	「世界の美術館巡り シカゴ美術館」	当館学芸員 (林奈美恵)	33名

東海東京証券オルク ドールサロンでの 出張講座	9月16日（金）	「世界の美術館巡り ボストン美術館」	当館学芸員 （林奈美恵）	40名
愛知大学名古屋キャンパス キャリア支援講座での出張講座	11月18日（金）	「美術館の仕事」	当館事務局長 （伊藤洋介）	125名
名古屋市中川区生涯 学習センター令和4 年度後期主催講座での出張講座	11月29日（火）	「〈なごや学〉なご やまちづくり偉人伝 5回目～なごやの未 来のために力を尽く した「古川 爲三 郎」」	当館学芸員 （早川祥子）	20名
大正大学仏教学部 ブログ原稿執筆	12月15日（木）	大正大学新設学科、仏 教遺産コース広報プロ グ内「卒業生の活躍」 へ寄稿	当館学芸員 （山内綾子）	
東海東京証券オルク ドールサロンでの 出張講座	令和5年1月20日 （金）	「世界の美術館巡り オルセー美術館」	当館学芸員 （林奈美恵）	48名
月刊「美術の窓」へ の寄稿	令和5年3月20日 （月）発行	「視点」コーナーに 鬼頭如石について	当館学芸員 （山内綾子）	

x) ワークショップの開催

教育普及活動の一環として、開催する展覧会や季節に合わせたワークショップを開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月25日（水）	「美味しい煎茶（新 茶）の淹れ方講座」 新茶のお土産つき	茅野仁氏 （株式会社妙香園 日本茶インストラク ター） 助手1名	12名
第第一回公募展 古川美術館 F アワー 数寄屋の魅力展	8月27日（土）	「美術館で化石探し & アンモナイトアク セサリー作り」 古川美術館の壁の中 のアンモナイトなど の化石を、《石の先 生》こと理学博士・ 足立守先生（名古屋 大学名誉教授）と探 します。 本物の化石から型取 りしたアンモナイト アクセサリー（樹脂 製）作りにも挑戦。	足立守氏 （名古屋大学名誉教 授） 藤田勝代氏 （公益財団法人深田 地質研究所 主任研 究員） 永津めぐみ氏 （中部復建株式会社 所属）	25名

第第一回公募展 古川美術館 F アワード 数寄屋の魅力展	8月18日(木) 8月19日(金) 8月21日(日) 8月24日(水) 8月25日(木)	令和4年度文化庁 伝統文化親子教室事業 「伝統文化こども茶 道体験」 茶道の基本や所作を 学ぶ。連続5回講座 で最終日はお茶会体 験	当館職員 (東良知子) (中川祥子) (井ノ口秀子)	11名 11名 11名 13名 13名
市野亨と龍起・鷹生 展 形の素2022展	12月3日(土)	作家ワークショップ 「伊勢型紙で干支の ウサギを彫ろう！」	六谷春樹氏 (伊勢型紙作家)	16名
リクエストリバイバル 展 雪月花展	令和5年2月11日 (土・祝)	作家ワークショップ 「人形作家栗本美和 先生による遊佳雛 (ゆうかびな) つく り」 豆雛人形・遊佳雛作 成	栗本美和氏 (人形作家 現代工 芸美術家協会本会 員)	16名

x i) 美術講座等の開催

外部講師による美術講座や文化講座を開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	6月16日(木)	連続文化講座 テーマ「文(ふみ・ぶ ん)」 第1回「ドルゴルーキ ー皇女にまつわる記 憶」	吉村有子氏(ヤマザ キマザック美術館学 芸員)	12名
日本現代工芸美術展 東海会展	7月13日(水)	連続文化講座 テーマ「文(ふみ・ぶ ん)」 第2回「茶道具にみる 「文」「文書」「文 学」」	前田明美氏(桑山美 術館学芸員)	20名
第一回公募展 古川美術館 F アワー ド 新発見！ 数寄屋の魅力	8月18日(水)	連続文化講座 テーマ「文(ふみ・ぶ ん)」 第3回「徳川美術館に 残る手紙の姿」	板谷寿美氏(徳川美 術館学芸員)	16名
市野亨と龍起・鷹生 展 形の素2022展	11月13日(日)	特別講演会 「千宗屋氏による古 物のこころ」	千宗屋氏 (武者小路千家官休 庵家元後嗣)	122名
市野亨と龍起・鷹生 展 形の素2022展	11月30日(水)	後期連続文化講座 テーマ「文(ふみ・ぶ ん)」 第1回「銘(裏印)か ら読み解く、作品のプ ロフィール」	原久仁子氏 (横山美術館学芸 員)	11名

市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	12月16日（金）	後期連続文化講座 テーマ「文（ふみ・ぶん）」 第2回「《はりえ日記》にみる宮脇綾子の人と作品」	成瀬美幸氏（豊田市美術館学芸員）	11名
リクエストリバイバル展 雪月花展	令和5年1月27日（金）	後期連続文化講座 テーマ「文（ふみ・ぶん）」 第3回「俳人 鶴田卓池の句と画」	浦野加穂子氏（岡崎市美術博物館学芸員）	7名
リクエストリバイバル展 雪月花展	令和5年2月17日（金）	後期連続文化講座 テーマ「文（ふみ・ぶん）」 第4回「千種区の画家 鬼頭如石について」	山内綾子氏（古川美術館学芸員）	14名

x ii) アーティストトークの開催

展覧会の出品作家によるアーティストトーク、上映会を開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
日本現代工芸美術展 東海会展	7月2日（土）	「出品作家によるアーティストトーク」	浅井啓介氏（漆芸） 竹河いみ子氏（竹細工）	53名
日本現代工芸美術展 東海会展	7月9日（土）	「出品作家によるアーティストトーク」	波多野正典氏（陶芸） 水野真澄氏（陶芸）	16名
日本現代工芸美術展 東海会展	7月16日（土）	「出品作家によるアーティストトーク」	浅井啓介氏（漆芸） 堀菱子氏（染織）	37名
日本現代工芸美術展 東海会展	7月23日（土）	「出品作家によるアーティストトーク」	亀井勝氏（陶芸） 曾根洋司氏（陶芸）	36名
日本現代工芸美術展 東海会展	7月30日（土）	「出品作家によるアーティストトーク」	梅田洋氏（陶芸） 小山田尚弘氏（染織）	20名
朱生会展 墨游 木村光宏展	9月10日（土）	展示作品の解説	小野美恵子氏 堀田律子氏 古田つた代氏 （朱生会出品作家）	20名
朱生会展 墨游 木村光宏展	9月17日（土）	展示作品の解説	安藤洋子氏 國井たか子氏 近松妙子氏 （朱生会出品作家）	20名

朱生会展 墨游 木村光宏展	9月24日(土)	展示作品の解説	高木かづ氏 宮田淑子氏 宮本脩子氏 (朱生会出品作家)	15名
朱生会展 墨游 木村光宏展	10月1日(土)	展示作品の解説	伊藤都子氏 竹内恵利子氏 吉川咲江氏 (朱生会出品作家)	25名
朱生会展 墨游 木村光宏展	10月8日(土)	展示作品の解説	加村光子氏 畑中那智子氏 松本和子氏 (朱生会出品作家)	16名
朱生会展 墨游 木村光宏展	10月8日(土)	展示作品の解説	木村光宏氏 (出品作家)	30名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	10月22日(土) 11月24日(木)	「市野鷹生によるアーティストトーク」	市野鷹生氏 (画家)	97名 53名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	11月4日(金) ～12月2日(金)	「出品作家が語るコレクション展への想い上映会」 場所：爲三郎記念館(桜の間)	赤木明登氏(漆芸) 内田鋼一氏(陶芸) 長谷川竹次郎氏(金工)	—

x iii) ギャラリートークの開催

展覧会の担当学芸員によるギャラリートークを開催しました。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	4月28日(木) 5月14日(土) 5月24日(火) 6月11日(土)	展示作品の解説	当館学芸員 (早川祥子)	15名 16名 15名 8名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	10月29日(土) 12月9日(金)	展示作品の解説 (美術館)	当館学芸員 (小柳津綾子)	19名 24名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	11月5日(土) 11月26日(土)	「担当学芸員による ギャラリートーク」 (記念館)	当館学芸員 (林奈美恵)	8名 10名
リクエストリバイバル展 雪月花展	令和5年 1月7日(土) 2月2日(木) 2月19日(日)	「担当学芸員による ギャラリートーク」	当館学芸員 (山内綾子)	25名 16名 25名
リクエストリバイバル展 雪月花展	令和5年 1月12日(木) 1月26日(木)	「担当学芸員による ギャラリートーク」	当館学芸員 (早川祥子)	11名 16名

Ⅲ. 施設の貸与

地域社会における芸術、文化の振興を目的として活動する団体へ美術館施設を貸与いたしました。

会場	日程	テーマ・内容等	利用者
古川美術館 分館爲三郎記念館	3月25日(木)	名古屋コスプレホストタウン PR 隊撮影	名古屋市観光文化局 観光推進課
分館爲三郎記念館	4月8日(金)	結婚式の前撮り撮影	株式会社ウェディング グアベニュー
分館爲三郎記念館	4月15日(木)～ 4月17日(日)	茶会	NPO 法人結の会
分館爲三郎記念館	4月23日(土)	ヴァンサンカン取材・撮影	
分館爲三郎記念館	5月25日(水)	結婚式の前撮り撮影	アールウェディング
分館爲三郎記念館	5月27日(金)	結婚式の前撮り撮影	ラポールジャパン
分館爲三郎記念館	6月8日(水)	結婚式の前撮り撮影	内田写真館
分館爲三郎記念館	6月10日(金)	結婚式の前撮り撮影	株式会社ウェディング グアベニュー
古川美術館 会議室	6月5日(日)	池下住宅通常総会	池下住宅管理組合
分館爲三郎記念館	6月27日(金)	結婚式の前撮り撮影	ラポールジャパン
分館爲三郎記念館 浮観の間	6月30日(木)	番組収録 ユーチューブ映像 (出演 鬼頭孝生氏・日本将棋連盟名誉会 員)	東京中日新聞 将棋 チャンネル
分館爲三郎記念館	7月5日(火)	結婚式の前撮り撮影	株式会社 WEDDING AVE. ザ・スカイウ エディング名古屋
分館爲三郎記念館	7月6日(水)	結婚式の前撮り撮影	株式会社ウェディング グアベニュー
古川美術館	7月6日(水)	外観写真ご提供(株式会社プレサンスコー ポレーション プレサンスグラン覚王山ヒル ズ広告媒体用)	有限会社コマーシャ ルフォート レゴ
古川美術館 会議室	7月17日(日)	池下住宅会議	池下住宅管理組合
分館爲三郎記念館	8月19日(金)	結婚式の前撮り撮影	株式会社ウェディング グアベニュー
分館爲三郎記念館	10月8日(土)	コスプレホストタウン PR 動画撮影	名古屋市観光推進室
分館爲三郎記念館	10月25日(火)	フィギュア撮影会	林あゆみ氏
分館爲三郎記念館	11月4日(金)	結婚式の前撮り撮影	W a t a r a y o w e d d i n g z
分館爲三郎記念館	12月2日(金)	テレビ番組撮影「シスルのミラこすッ」 (名古屋市「コスプレツーリズム」関連)	名古屋テレビ放送

古川美術館 分館爲三郎記念館	12月4日(日) 12月8日(木) 12月9日(金) 12月10日(土) 12月11日(日) 12月16日(金)	成人式の前撮り撮影	株式会社平安閣
分館爲三郎記念館	12月16日(金)	結婚式の前撮り撮影	阪本礼奈氏
分館爲三郎記念館	1月11日(水)	結婚式の前撮り撮影	株式会社ウェディング グアベニュー
古川美術館 分館爲三郎記念館	1月25日(水)	名古屋市公認コスプレ施設PR利用	名古屋市観光文化交流局 観光交流部 観光推進課

IV. 展覧会関連事業

展覧会開催期間中に、茶会やイベントなど様々な催しを開催しました。

i) 展覧会連携

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
リクエストリバイバル展 メイゲイのコウゲイ展	令和5年2月17日 (金) ～2月26日(火)	「第50回名古屋芸術大学卒業終了制作展」	名古屋芸術大学 西 キャンパス	—

ii) 愛知芸術文化協会〈ANET〉30周年美術展 記念交流イベント

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月11日(土)	寿獅子舞～オープニングを獅子舞で祝う (古川美術館)	【舞】白濱洋介氏 (観世流シテ方能楽師)	80名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月11日(土)	春を踊る (為三郎記念館)	【舞】花柳寿江育世氏 【舞】花柳和蓉香氏 【監修】花柳朱実氏 (日本舞踊花柳流師範)	110名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月12日(土)	二胡と中国笛による 春めく癒しのコンサート (為三郎記念館)	坂部恵奈氏 (二胡奏者)	82名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月12日(土)	江戸川乱歩“人でなしの恋” (為三郎記念館)	【朗読】 いのこ福代氏 (朗読家)	80名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月15日(水)	s i n p a u s a (古川美術館)	【フラメンコ】 馬渡美里氏	58名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月17日(金)	伊勢の恋唄 (為三郎記念館)	【翻案】 水谷三佐子氏 【地唄舞】 山村楽乃氏 【唄・演奏】 山田啓子氏 【箏】 筒井詠子氏	80名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月18日(土)	日本の春 (為三郎記念館)	【舞】花柳磐優氏	80名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月19日(日)	「命」ーそして祈り (為三郎記念館 庭園))	【舞】神原ゆかり氏	80名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月21日(火・祝)	陽春を歌う～歌・ 箏・コントラバス・ ピアノによるコラボ レーション	加藤智氏(声楽家) 藤田桂子氏 (声楽家) 野村祐子氏 (箏曲正弦社二代家元)	80名

		(古川美術館)	【コントラバス】 丹治清貴氏 【電子ピアノ】 長井美香氏	
愛知芸術文化協会 ANET 30周年美術展	3月22日(水)	高北幸矢インスタレーションと コラボレーション 「生きる生きる」 (爲三郎記念館 庭園)	野々村明子氏 (現代舞踊家)	83名

iii) 茶席

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月6日(金) 13日(金) 20日(金) 27日(金) 合計4日間	気軽に一服 「皐月茶席」 1日7席	当館職員 (伊藤洋介) (東良知子)	22名 11名 37名 37名
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月19日(木)	パスポート会員限定 「初風炉茶席」	当館職員 (伊藤洋介) (東良知子) (中川祥子)	36名
日本現代工芸美術展 東海会展	7月7日(木) 14日(木) 21日(木) 28日(木) 合計4日間	気軽に一服 「木曜茶席一出品作家の器でお茶時間一」 1日7席	当館職員 (林奈美恵) (中川祥子)	47名 48名 56名 58名
朱生会展 墨游 木村光宏展	9月28日(水)	「墨游茶会」 木村光宏作品をイメージした両口屋是清製の特製和菓子、作家ゆかりの器使用	展覧会作家 (木村光宏) 当館職員 (山内綾子) (東良知子) (井ノ口秀子)	51名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	11月3日(木・祝) 11月17日(木) 12月1日(木) 12月15日(木) 合計4日間	気軽に一服 「木曜茶席」 1日7席	当館職員 (林奈美恵) (中川祥子)	49名 41名 33名 32名
リクエストリバイバル展 雪月花展	令和5年 1月17日(火) 31日(火) 2月14日(火) 合計3日間	気軽に一服「火曜茶席」一雪月花一 1日5席	当館職員 (早川祥子) (中川祥子)	28名 27名 30名

iv) その他の催し

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
通年	—	和装の方入館料半額 8名様以上の団体 入館料200円引き	—	—
通年	—	毎月18日65歳以上 の方 入館料200円引き	—	—
通年	—	@LINE 友達申請 された方 招待券1枚プレゼント	—	—
通年	—	小中学生入館料無料	—	—
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	4月1日（土）～ 4月23日（土）	サンジョルディの日に ちなみ、書籍お買 い求めのお客様に特典	—	—
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	4月23日（土）～ 6月19日（日）	期間中、分館爲三郎 記念館邸内にて、古 川美術館備品・寄託 品の花器と学生の生 け花コラボ（9週 間）	梶山女学園高等学 校・中学校華道部の みなさん 梶山女学園中学校・ 高等学校 教頭・華道部顧問 （高橋万希子氏）	—
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	4月23日（土）～ 5月8日（日）	「SNS投稿キャン ペーン」 旅の思い出写真を投 稿していただき、抽 選で次回展覧会 ペア招待券を10名 様にプレゼント	—	—
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月3日（火祝）～ 5月5日（木祝）	分館爲三郎記念館 正面玄関屋根に菖蒲 飾り	—	—
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月10日（火）～ 5月22日（日）	梶山女学園附属小学 校作品展① 27点	梶山女学園附属小学 校5年生Aクラス	—
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月24日（火）～ 6月5日（日）	梶山女学園附属小学 校作品展② 27点	梶山女学園附属小学 校5年生Bクラス	—
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	6月7日（火）～ 6月19日（日）	梶山女学園附属小学 校作品展③ 27点	梶山女学園附属小学 校5年生Cクラス	—
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	6月23日（木）～ 令和5年1月31日 （火）	名古屋プレミアム付 き商品券事業 取扱いスタート	—	—

日本現代工芸美術展 Fアワード展 木村光宏とその仲間 展	7月1日（金）～ 9月30日（金）	千種区魅力発信事業 「令和4年度千種区 名所案内」 スタンプ巡り参画	千種区役所地域力推 進室	—
日本現代工芸美術展 Fアワード展 木村光宏とその仲間 展	7月1日（金）～ 9月30日（金）	「第3回千種区名所 案内フォトコンテ スト」参画	千種区役所地域力推 進室	—
日本現代工芸美術展 Fアワード展 木村光宏とその仲間 展 市野亨と龍起・鷹生 展 リクエストリバイバ ル展	7月2日（土）～ 令和5年1月31日 （火）	ドライブTo あいち キャンペーン参画	名古屋市観光コンベ ンションビューロー （実施先 中日本高 速道路株式会社）	—
市野亨と龍起・鷹生 展 形の素2022展	10月11日（火） ～令和5年6月30 日（金）	全国旅行支援 「いいじゃんあいち 旅キャンペーン」 参画	愛知県	—
市野亨と龍起・鷹生 展 形の素2022展	10月15日（土） ～10月16日 （日）	「第68回名古屋ま つり」 招待券プレゼント ペア20組、公式ガ イドブックに掲載	名古屋市	—
市野亨と龍起・鷹生 展 形の素2022展	11月1日（土）～ 令和5年2月28日 （火）	名古屋市民ギャラ リー栄「美術館スタン プラリー」 チラシご持参の方 入館料200円引き	桑山美術館、昭和 美術館、古川美術 館、ヤマザキマザ ック美術館、横山 美術館	19名
市野亨と龍起・鷹生 展 形の素2022展	11月19日（土）	「ロゲイニングin 名古屋」名古屋の主 要観光スポットを巡 る	名古屋市観光コンベ ンションビューロー	参加賞協賛 来館者103名
リクエストリバイバ ル展 雪月花展	令和5年1月7日 （土）～ 2月26日（日）	干支（卯）生まれの 方 入館料半額	—	33名
リクエストリバイバ ル展 雪月花展	令和5年1月7日 （土）～ 2月26日（日）	新成人（18～20 歳）の方、 入館料半額	—	7名
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術 展	令和5年2月19日 （日）	「名古屋おもてなし 武将隊」来館・お話 し	「名古屋おもてなし 武将隊」 徳川家康氏 十吾氏（陣笠）	95名 （インスタ配信 40名参加）

V. パスポート会員

平成14年から募集をはじめたパスポート会員は、令和5年3月31日現在1,000名在籍しています。
新規会員獲得の為、パスポート会員入会キャンペーンを実施したほか、会員の皆様へ展覧会毎に展覧会のご案内を送付するとともに、誕生月の会員の方へのオリジナルミュージアムグッズのプレゼント、スタンプラリーカードの発行などを実施し、会員の継続に努めました。

なお、パスポート会員企画は以下の通りです。

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
朱生会展 墨游 木村光宏展	4月30日(土) ～ 5月29日(日)	・パスポート入会キャンペーン ・お帰りのさい キャンペーン ・ご紹介キャンペーン	—	50名
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022	12月7日(水)	パスポート会員 限定イベント 「名古屋能楽堂 見学付き 市野享筆名古屋 能楽堂けい古室 鏡板を観よう！」	市野鷹生氏 (画家)	33名
リクエストリバイバル展 雪月花展	令和5年1月7日 (土)～ 2月26日(日)	・パスポート入会キャンペーン ・お帰りのさい キャンペーン	—	100名
リクエストリバイバル展 雪月花展	令和5年1月20日(金)	パスポート会員 限定イベント 「記念館でお香 体験」	荻須昭大氏 (香道研究家)	10名

VI. 賛助会員

平成23年8月1日、公益財団法人への認定にもとづき、これまで取り組んできた公益活動をさらに充実発展させていくため自助努力するとともに、皆様から幅広くご寄付を賜り運営基盤の確立を図るため、新たに募集をさせていただくこととなりました。

令和4年度は、3月31日現在、法人賛助会員17社・830口、個人賛助会員26名・1303口、数寄屋を守る会法人賛助会員7社・130口、数寄屋を守る会個人賛助会員33名・243口の皆様にご賛同をいただきました。今年度より「数寄屋を守る会」にもご賛同いただき、新たに芳名板を作成いたしました。賛助会員の芳名板にて顕名するほか、会員証および美術館の活動をまとめた会報誌「知足」を会員の皆様にお送りいたしました。

法人会員名	
一宮土地建物株式会社	株式会社ニホンディスプレイ
株式会社 AICOH	西川コミュニケーションズ株式会社
株式会社北川組	野村證券株式会社
株式会社ケーホップ	東山遊園株式会社
佐川印刷株式会社	表示灯株式会社
株式会社新東通信	ミソノサービス株式会社
杉江製陶株式会社	喜平会株式会社
中駒産業株式会社	株式会社山田事務所名古屋
名古屋青果株式会社	(以上、五十音順 17社) (合計830口)

数寄屋を守る会 法人会員名	
愛知製鋼株式会社	有限会社杉島荘
株式会社イノアックコーポレーション	日本特殊陶業株式会社
株式会社折兼	医療法人吉田病院
株式会社佐藤経営研究所アトリエヌーヴォー	(以上、五十音順 7社) (合計130口)

個人会員名			
安藤龍彦	杉江省一郎	平手満彦	山田英治
伊藤彰浩	杉山雄彦	広江邦生	山田美喜男
内野園子	只井学	深津昭彦	横山和幸
大原康之	徳倉正晴	水野満喜子	和田隆司
近藤浩乎	永坂正行	諸戸達	花井賢璽
白木和夫	西川和廣	諸戸正和	
末安堅二	平井理夫	安田智彦	
		以上、五十音順 26名) (合計1,303口)	

数寄屋を守る会 個人会員名			
池田厚子	佐光亜紀子	中村俣子	山田泰生
伊藤進康	澤田純子	那須邦雄	山本久美子
今津俊典	島井和裕	西川真乃女	若井宏己
岩崎宗治	清水佐枝子	任房代	渡邊彰
江崎美江	杉浦則子	林幹郎	安井睦
金森憲子	鈴木英子	日比治代	山口直樹
河村詔子	千田靖子	水野美津子	
葛谷武彦	瀧幸子	三宅芳子	
小杉多都子	竹田清美	森川満子	
		(以上、五十音順 33名) (合計243口)	

VII. 提携施設等

より多くの方々に美術館へお越しいただくため、提携施設の拡充に努めました。

新規提携施設

提携先	提携内容
福利厚生サービス「CLARIS クラリス」 (光通信 Group 顧客及び中小企業向け福利厚生) スマートフォンのクーポン画面提示	入館料金の優待 (200 円割引)

また、名古屋市内の美術館、名古屋市交通局等と共同で、来館者と施設の知名度、美術館の相互PRのため、以下の催しを行いました。

名称	開催日程	テーマ・内容等	配布場所
交通局スタンプラリー	4月24日(土)～ 5月24日(火)	ヤマザキマザック 美術館と古川美術館 を巡る	地下鉄車両への中吊りポスター掲示
名古屋市民ギャラリー栄「美術館スタンプラリー」	11月1日(土)～ 令和5年2月28日 (火)	桑山美術館、 昭和美術館、 古川美術館、 ヤマザキマザック 美術館、 横山美術館	各美術館チラシ配架スペース
名古屋市交通局スタンプラリー 「ふくふくスタンプラリー」	令和5年 1月12日(木)～ 2月7日(日)	ヤマザキマザック 美術館と古川美術館 を巡る	地下鉄車両への中吊りポスター掲示 ヤマザキマザック美術館と古川美術館館内にスタンプラリー応募用紙設置

その他、当館学芸員による作品解説や美術館の紹介などを行いました。

(2) 収益事業について

事業番号 収 1

事業の内容 美術館収蔵品のカタログ等を販売する事業

定款上の根拠 第 4 条第 3 項第 2 号

事業の概要

古川美術館と爲三郎記念館のミュージアムショップにおいて、展覧会出品作家のミュージアムグッズの販売やオリジナル商品の販売など、展示内容や季節に合わせ美術館の特性をいかしたグッズ販売を行いました。それぞれの会場での展示作品のポストカードを作成し販売いたしました。

古川美術館では展覧会に沿った絵葉書セットや缶ミラーなどの小物の販売などを、また、爲三郎記念館では絵葉書やクリアファイルなど展示作品に合わせた関連グッズを幅広く展開しました。

その他、ホームページでの商品販売を強化するよう W e b ショップでの販売商品の充実、SNS での宣伝に努めました。

なお新商品の内容は以下の通りです。

新規オリジナルミュージアムグッズ

開催展覧会	形状	作者名	作品名	販売価格
F アワード	シール	名古屋市芸術大学 学生	ブシコー派の画家の 時禱書	200 円
F アワード	図録	F アワード入選者 3 4 名	入選作品	500 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	安藤 洋子	「おわさ」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	安藤 洋子	「游」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	高木 かづ	「林檎」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	高木 かづ	「薔薇園」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	松本 和子	「静かなにぎわい」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	松本 和子	「陽のさす」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	堀田 律子	「 I c a n f l y 」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	堀田 律子	「映る景色」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	宮田 淑子	「カフェグリーン」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	宮田 淑子	「海の詩」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	伊藤 郁子	「銀世界」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	伊藤 郁子	「猪独活」	100 円

朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	古田 つた代	「春めく」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	古田 つた代	「葉鶏頭」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	近松 妙子	「Wikipedia 「熱帯樹」」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	近松 妙子	「巢立鳥」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	小野 美恵子	「窓」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	小野 美恵子	「赤いクッション」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	吉川 咲江	「棲む」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	吉川 咲江	「花薫る」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	加村 光子	「蔓」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	加村 光子	「網干す」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	竹内 恵利子	「c o l l e c t i o n」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	竹内 恵利子	「白い鳩」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	宮本 脩子	「蓮池」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	宮本 脩子	「日曜日」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	畑中 那智子	「冬の奏」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	畑中 那智子	「秋の調」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	國井 たか子	「雪あかり」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	國井 たか子	「秋」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	木村 光宏	「兆」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード	木村 光宏	「磯」	100 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカード (14種)	木村光宏	「招」(2色) 「招」(単色) 「照」「翠」「栖」 「旦」「倫」「曄」 「權」「迪」「皞」 「暉」「凜」「戲」	100 円

朱生会展 墨游 木村光宏展	ポストカードセット			1,000 円
朱生会展 墨游 木村光宏展	クリアファイル	木村光宏	「招」	420 円
市野亨と龍起・鷹生展	紙袋	市野鷹生	「月に翔ぶ」 「春日野」	300 円
市野亨と龍起・鷹生展	缶ミラー	市野龍起	「汜」	210 円
市野亨と龍起・鷹生展	缶ミラー	市野亨	「陽」	210 円
市野亨と龍起・鷹生展	缶ミラー	市野鷹生	「双鷹」	210 円
市野亨と龍起・鷹生展	トートバック	市野鷹生	「春日野」	1,200 円
市野亨と龍起・鷹生展	クリアファイル	市野龍起	「白鷺」	480 円
市野亨と龍起・鷹生展	クリアファイル	市野亨	「七彩鳥」	480 円
市野亨と龍起・鷹生展	クリアファイル	市野鷹生	「月に翔ぶ」	480 円
市野亨と龍起・鷹生展	クリアファイル	上村松園	「紅葉狩り」	480 円
市野亨と龍起・鷹生展	クリアファイル	橋本関雪	「春昼」	480 円
市野亨と龍起・鷹生展	クリアファイル	古川美術館オリジナル	「分館爲三郎記念館 (爲春亭)」	480 円
市野亨と龍起・鷹生展	ポストカード	市野亨	「七彩鳥」 「軍鶏」 「双鷹」 「暮色」	100 円
市野亨と龍起・鷹生展	ポストカード	市野鷹生	「月に翔ぶ」 「春日野 右」 「春日野 左」 「春日野 中」 「春日野 連作」 「像」 「朝の食卓」 「朝陽」	100 円
市野亨と龍起・鷹生展	ポストカード	市野龍起	「汜」「白鷺」 「停」「立つ」 「石段」「廻」 「翔」	100 円
市野亨と龍起・鷹生展	ポストカードセット			1,000 円
リクエストリバイバル展	缶ミラー	上村松園	「時鳥一声」	210 円
リクエストリバイバル展	文庫本カバー	上村松園	「初秋」	1,430 円
リクエストリバイバル展	文庫本カバー	横山大観	「霊峰不二」	1,430 円
リクエストリバイバル展	文庫本カバー	橋本関雪	「春昼」	1,430 円

リクエストリバイバル展	文庫本カバー	井上覚造	「郊外の小路」	1,430 円
リクエストリバイバル展	めがねケース	上村松園	「初秋」	1,870 円
リクエストリバイバル展	めがねケース	横山大観	「霊峰不二」	1,870 円
リクエストリバイバル展	めがねケース	橋本関雪	「春昼」	1,870 円
リクエストリバイバル展	めがねケース	井上覚造	「郊外の小路」	1,870 円
リクエストリバイバル展	チケットファイル	上村松園	「初秋」	500 円

事業番号	収 2
事業の内容	爲三郎記念館における呈茶事業
定款上の根拠	第 4 条第 3 項第 2 号

事業の概要

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため席の間隔を十分に確保し、換気や消毒作業を徹底した上で、展示内容や季節に合わせた呈茶メニュー提供するとともに、茶席やパスポート会員限定の茶会イベントを小人数制で実施いたしました。

呈茶コーナー「数寄屋 de Café」では、季節の上生菓子の他、出品作家の茶碗を平日に限り選ぶことができる「すきな茶碗選べるたいむ」の設定や、地元芸術大学との協同企画として、愛知県立芸術大学 陶芸コースの学生 9 名とオリジナル銘々皿開発や、メニュー提供を行い、特にリピーターのお客様より喜びのお声を頂戴しました。

新メニューとしては「BELLE HERALD 高級アイスクリーム」2 種（ロイヤルアイスクリーム「バニラ」「エスプレッソ」）が加わりました。

また、昨年よりはじめた「気軽な茶席」を継続し、5 月中の毎週金曜に当館所蔵品より織部茶碗を使用した「皐月茶席」を実施、7 月には展覧会関連の茶席として毎週木曜日に「木曜茶席-出品作家の器でお茶時間-」を行い出品作家デザインの上生菓子を提供しました。11 月、12 月には隔週木曜日に気軽な茶席「木曜茶席」を、1 月 2 月にはテーマ展示にちなんだ「火曜茶席-雪月花-」を開催し、職員の手によるおもてなしをしました。そして、コロナ禍で中止していた予約制の展覧会関連の茶会を 2 件実施しました。1 件目は、5 月に特別企画「陶とガラスと花」の展示空間で展示作品を囲み「初風炉茶会」を実施、所蔵品の茶道具でおもてなしいたしました。2 件目は、9 月に「墨遊茶会」を実施し、本席には出品作家の木村光宏先生にも各席ご参加いただき、ご自作の茶道具を使用し、作品から連想した特製和菓子と抹茶を先生のお話とともに楽しみいただきました。

その他イベントとしては、妙香園の新茶をから数量限定販売し、併せて同社日本茶インストラクター茅野仁様による「美味しい煎茶（新茶）の淹れ方講座」を実施しました。8 月中には、夏休み期間の小中学生を対象とした文化庁「伝統文化こども茶道体験」を実施し、茶道に親しみ持つこと、日本文化の楽しさをお伝えする講座を開催しました。

お持ち帰り用のお菓子の販売では、数寄屋 de Café オリジナルの菓子で黒糖餡を使用した人気商品の和菓子「夢寿夢寿」のほか、洋菓子ラングドシャを使用した「Wabi・Sabi・Miyabi」、西尾の特選石臼挽抹茶使用のサンドクッキー「座・寿芸夢」、栗が 1 粒入った贅沢なバウムクーヘン「マロンコリース」、選び抜いたイタリアの栗とリキュール酒を使用した「マロングラッセ」と「マロングラッセマルソー」、世界で一番美味しいと称されているドライフルーツのマンゴーを使用した「7Dマンゴー」と「7Dマンゴーチョコレートコーティング」、猿投温泉金泉閣の源泉から直接汲み上げてボトリングされた「金泉の水」、お中元商品として、夕張メロンの果汁を使用した「夕張メロンゼリー」、お年賀商品として、金箔を施した梅屋光孝製の「金の羊羹」を販売いたしました。

新規商品としては、厳選された素材で作られた 7 種の焼菓子の詰合せ「アソーテッドクッキー」の販売をはじめました。また、期間限定の商品としては、端午の節句にちなむ「外郎ちまき」、ハロウィン、干支にちなむお菓子のほか、展覧会出品作家・佐光亜紀子先生の作品を使用したオリジナル「ドロップス」や「珈琲ドリップ」、市野鷹生先生の作品と爲三郎記念館の椎の木とのコラボ商品として麩菓子「御神木」を数量限定販売いたしました。その他、「呈茶回数券販売キャンペーン」を 3 月、9 月に実施し、多くのお客様にお買い求めいただきました。

広報活動としては、ぴあ中部版「森のカフェと緑のレストラン東海版」「都心のオアシス」をテーマとしたページで数寄屋 de Café をご紹介いただきました。そして、ホームページや SNS の投稿を通してお客様へのご利用強化にも努めました。中でも、インスタグラマー@m e n s _ c a f e _ J a p a n 様（フォロワー 10 万人）や、韓国アイドル「SEVENTEEN」メンバーがInstagramにて情報を発信し、それを見たファンの方の来館が続きました。

なお、呈茶イベントや限定販売商品、新商品の内容は以下の通りです。

呈茶イベント

開催展覧会	日程	テーマ・内容等	講師・出演者等	参加人数
佐光亜紀子展	4月1日（金）～ 4月10日（日）	展覧会オリジナル商品「絵柄入りサクマドロップス」 「絵柄入りオリジナルコーヒー」		86点 51点
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	4月27日（水）～	上新茶50g 和どころ・新茶発売	－	－
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月25日（水）	美味しい煎茶（新茶）の淹れ方講座	妙香園様（日本茶インストラクター茅野仁氏、助手1名）	12名
さあ 旅へ出よう！ ～楽しく絵画旅行展 陶とガラスと花展	5月3日（火祝）、 4日（水祝）、 5日（木祝）	端午の節句「外郎粽5本セット」1日限定10セット	梅屋光孝	－
F アワード＆新発見 数寄屋の魅力	8月17日（水）～ 8月28日（日）	オリジナル 銘々皿の開発、使用	愛知県立芸術大学 陶芸コース	－
朱生会展 墨游 木村光宏展	9月10日（土）～ 9月30日（金）	秋の呈茶回数券キャンペーン	－	84点
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	10月22日（土）～ 12月18日（日）	麩菓子「御神木」 市野鷹生氏絵柄パッケージ 数量限定販売	－	36点
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	11月15日（火）～ 12月18日（日）	お年賀商品 {金の羊羹} 販売	梅屋光孝	8点
市野亨と龍起・鷹生展 形の素2022展	12月1日（木）～ 12月18日（日）	「冬の呈茶回数券キャンペーン」	－	－
愛知芸術文化協会 ANET30周年美術展	3月11日（土）～	新商品「アソーテッドクッキー」販売開始		－

事業番号 収3

事業の内容 不動産等賃貸業

定款上の根拠 第4条第3項第1号

事業の概要

古川美術館及び爲三郎記念館には付帯する駐車場施設が4か所ありますが、このうち2か所を地域の利便性向上と、公益目的事業を支える収益獲得のために、来館者以外の方にも利用可能な一般有料駐車場として駐車場運営会社へ賃貸しました。

【2. 処務の概要】

Ⅰ. 役員に関する事項

令和5年3月31日現在

役職	氏名	就任	現職	備考
評議員	青山 俊董	平成5年6月24日	愛知専門尼僧堂 堂長	—
評議員	大原 康之	平成16年4月1日	株式会社槌屋 代表取締役会長	—
評議員	西川 輝男	平成17年4月1日	西川コミュニケーションズ株式会社 代表取締役会長	—
評議員	野口 宏	平成20年4月1日	愛知医科大学 名誉教授	—
評議員	古川 美子	平成14年11月15日	—	—
評議員	水野 茂生	平成18年3月8日	東山遊園株式会社 代表取締役会長	—
評議員	盛田 淳夫	平成22年3月11日	敷島製パン株式会社 代表取締役社長	—
評議員	山内 一生	平成3年12月9日	紙工芸家	—

役職	氏名	就任	現職	備考
理事長	古川 爲之	平成5年6月24日	—	—
理事	足立 守	平成22年3月11日	名古屋経済大学 特任教授 名古屋大学 名誉教授	—
理事	大島 宇一郎	令和元年6月20日	株式会社中日新聞社 代表取締役社長	—
理事	立松 健	平成14年11月15日	元ヘラルド不動産株式会社 代表取締役社長	—
理事	那須 國宏	平成19年3月8日	那須 岩崎法律事務所 弁護士	※
理事	古川 善次郎	平成5年6月24日	株式会社平安 名誉顧問	※
理事	古川 為茂	平成17年4月1日	スターキャット・ケーブルネットワーク 株式会社 常務取締役	—
理事	吉田 大士	平成29年3月23日	表示灯株式会社 取締役会長	—

役職	氏名	就任	現職	備考
監事	高岡 次郎	昭和62年9月5日	株式会社アタックス 最高顧問 公認会計士・税理士	—
監事	南館 欣也	平成3年12月9日	弁護士法人 GROWTH 南館 北川 木村 法律事務所 弁護士	※

※ 理事 鈴木礼治様 令和4年8月15日 ご逝去
 評議員 劔持一郎様 令和5年2月2日 ご逝去
 理事 古川善次郎様 令和5年5月12日 ご逝去
 監事 南館欣也様 ご退任

Ⅱ．職員に関する事項

令和5年3月31日現在

		氏名	就職年月日	担当業務
事務局	館長付（特別職）	古川 愛	平成18年4月1日	事務局全般の業務 庶務課全般の業務管理
	館長付特別参与	山田 英治	平成17年3月1日	事務局全般の業務
	館長付（シニア アドバイザー）	原田 正孝	平成26年10月1日	事務局全般の業務
	館長代理 兼 事務局長	伊藤 洋介	平成17年1月1日	事務局全般の業務管理
	事務局 主任	河田 秀子	平成19年5月1日	事務局全般の業務
庶務課		蓑川 久仁子	平成17年8月1日	渉外支援業務 庶務全般の業務
		東良 知子	平成17年5月1日	呈茶業務 庶務全般の業務
		才藤 カレン	平成28年4月1日	ミュージアムグッズ業務 庶務全般の業務
学芸課	学芸員 主任	山内 綾子	平成17年3月1日	美術品の調査研究・普及渉外業務
	学芸員 主任	林 奈美恵	平成17年3月1日	美術品の調査研究・普及渉外業務
	学芸員 主任	早川 祥子	平成18年5月1日	美術品の調査研究・普及渉外業務
	学芸員 主任	小柳津 綾子	平成13年8月11日	美術品の調査研究・普及渉外業務
合計12名				

Ⅲ. 役員会等に関する事項

i) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年6月30日	1. 令和4年度収支決算の件 2. 令和4年度収支決算の件	可決（書面決議） 可決（書面決議）
令和4年9月5日	1. 理事 鈴木礼治氏のご逝去に伴う理事選任の件	可決（書面決議）
令和5年3月23日	報告事項 1. 令和5年年度事業計画の件 2. 令和5年度収支予算の件	可決 可決

ii) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年5月14日	1. 令和4年6月に書面決議にて評議員会を開催する件	可決（書面決議）
令和4年6月30日	1. 令和4年度事業報告の件 2. 令和4年度収支決算の件	可決（書面決議） 可決（書面決議）
令和5年1月31日	1. 令和5年3月23日に評議員会を開催する件	可決
令和5年3月23日	1. 令和5年年度事業計画の件 2. 令和5年度収支予算の件	可決 可決

Ⅳ. 契約に関する事項

該当なし

Ⅴ. その他の重要事項

i) 助成金などの採択状況は以下の通りです。

名称	内容	申請先
新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金	子どもの世話を保護者として行うことが必要となった労働者に対し、有給の休暇（年次有給休暇を除く）を取得させた事業主に対する助成金	厚生労働省
文化芸術振興費補助金	文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業（感染症対策）に対する補助金	文化庁
伝統文化親子教室事業	伝統文化等の継承・発展と、子供たちの豊かな人間性の涵養かんように資することを目的とする助成金	文化庁
クリエイティブ・リンク・ナゴヤ助成事業	SNS やウェブ広告、電子チケットといったデジタル技術を活用した広報費への助成金	名古屋市（クリエイティブ・リンク・ナゴヤ）